



### 東日本大震災を乗り越えるために 社会心理学からの提言

日本社会心理学会第52回大会 (2011.9.19 名古屋大学)  
広報委員会・大会運営委員会企画シンポジウム


### 東日本大震災に際する 日本社会心理学会の取り組み

- ▶ 震災特設サイトの開設(2011.3.16~)
- ▶ 本シンポジウムの開催(2011.9.19)

▶ 社心・震災シンポ #isp52

### 震災特設サイト

- ▶ 東日本大震災を乗り越えるために：  
社会心理学からの提言と情報
- ▶ この度の災害に対して被災者や  
非被災者、あるいはさまざまな  
組織がいかに対応するべきか  
について、社会心理学を研究  
する個人あるいは関連団体が  
自身を含むこれまでの研究成果  
にもとづいて提言を行っている  
サイトを集めたリンク集



<https://sites.google.com/site/isspiishin/>

▶ 社心・震災シンポ #isp52

### コンテンツをご提供くださった方々

■主に被災地にある方々を対象としたもの8  
(個人4、研究会1、企業1)

※以下は続ク

「震災時の対人行動を考える会(相馬敏彦、森村文志、et al.)  
日本グループ・ダイナミクス学会  
京都大学こころの未来研究センター

■会報(研究者、メディア向けのもの)11  
(個人5、研究会3、海外団体2、学術団体1)  
株式会社有斐閣

■会報(一般市民向けのもの)24  
(個人20、研究会1、学術団体2、企業1)

「中谷内一色 秋山宇 小嶋英子 辻大介  
「関谷道也  
大辻直一(関西大学社会学部教授(当時)を代表者とする  
16名の研究者  
「災害援助研究会(西達英、水田恵三、元吉忠克、et al.)  
「報道人ストレス研究会(松井豊、安藤清志、et al.)  
From Fulbright Association(フルブライト・アンシエーションか  
らのメンバー)  
Prof. Scott Pious (Executive Director, SPN)  
東京大学総合防災情報研究センター  
\*(印は複数カテゴリーにまたがって記事が掲載されている個人  
や団体等)

河光博 辻竜平 樋口隆典 磯井真史  
「災害援助研究会(西達英、水田恵三、元吉忠克、et al.)  
「報道人ストレス研究会(松井豊、安藤清志、et al.)  
「震災時の対人行動を考える会(相馬敏彦、森村文志、et al.)  
株式会社有斐閣

藤島嘉嗣 國本竜太郎 飛田雄 辻竜平  
「関谷道也 高安明 竹村幸祐 中西大輔  
前田和隆 土屋静治  
久喜出版株式会社  
「中谷内一色 竹中一平 小嶋英子 小林智郎  
サトウタツヤ 田中俊 池田謙一 小嶋真司  
小森めぐみ 若井紀子(ナカニシヤ出版協力)

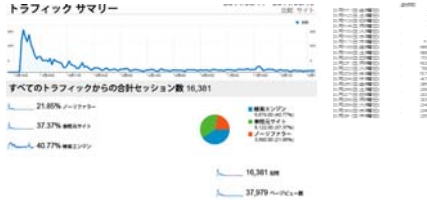
### 東日本大震災関連復興特設サイト利用の推移

#### トラフィック サマリー

すべてのトラフィックからの合計セッション数 16,381

- 21.60% ノビートル
- 37.37% 検索エンジン
- 40.77% 直接トラフィック

16,381 総セッション  
37,879 ページビュー



### サイト作成関係者

- ▶ 海外記事抄訳作成ボランティア  
原田知佳・平島太郎・森本裕子・中野詩織・小川緑・周藤純・  
竹村幸祐・塚本早織・谷中寿成 みなさん(敬称略)
- ▶ 『社会心理学研究』サマリー作成ボランティア  
原田知佳・井上裕珠・加藤樹里・熊崎(山岡)あゆち・  
松尾由美・高林久美子・武田亜亜・山田歩・王戈  
みなさん(敬称略)
- ▶ 日本社会心理学会広報委員会

▶ 社心・震災シンポ #isp52


### シンポジウム主旨

- ▶ 東日本震災発生から半年が経過した今、そしてこれから、  
震災および原発事故からの長期的な復旧・復興のビジョ  
ンを考える上で、  
社会心理学者は何かできるのか  
社会心理学者は何をすべきか  
について、  
既に何らかの形で社会的活動を実践している  
4名の社会心理学者  
の提言をたたき台として議論する

▶ 社心・震災シンポ #isp52

### 登壇者紹介

- ▶ 飛田 操氏  
福島大学人間発達文化学類教授  
サイト掲載コンテンツ:「こんなときにも教育者」  
(<http://d.hatena.ne.jp/hidarin/20110317> など)  
Twitter (@hidarin11) でも関連情報を発信
- ▶ 震災の渦中にある  
研究者としての感想、  
社会心理学者としての  
自分にできること



▶ 社心・震災シンポ #isp52

### 登壇者紹介

- ▶ 辻 竜平氏  
信州大学人文学部准教授  
サイト掲載コンテンツ: 個人ブログ震災関連記事  
(<http://rtsuji.jp/2/24/241/>)
- ▶ 新潟県中越地震(2004)被災地住民を  
対象としたパネル調査データに基づく  
復旧・復興研究から考える東日本大震災




ハーベスト社刊  
ISBN 9784863390300

▶ 社心・震災シンポ #isp52

### 登壇者紹介


- ▶ 中谷内 一也氏
  - ▶ 同志社大学心理学部教授
  - ▶ サイト掲載コンテンツ:「東日本大震災についてのいくつかの思い」(<http://psych.doshisha.ac.jp/staff/nakayachi/sp.html>)
  - ▶ 地震後の調査データに基づく津波リスク評価の分析、来るべき「次」に備えて心得るべきこと



▶ 社心・震災シンポ #jssp52

### 登壇者紹介


- ▶ 木下 富雄氏
  - ▶ 国際高等研究所フェロー・京大名誉教授・日本社会心理学会名誉会員
  - ▶ 「リスク学から見た福島原発事故」日本原子力学会誌, 42, 465-472 (2011). (オンラインPDFあり)
  - ▶ 災害に対して社会心理学はどのような切り口で接近できるかを論じた上で、3名の話題提供をその中に位置づける



▶ 社心・震災シンポ #jssp52

### オンライン中継

- ▶ Ustreamによる配信 <http://bit.ly/jssp52>
- ▶ 中継は、シンポジスト4名の発表のみ
- ▶ アーカイブ公開も検討中
- ▶ オンライン視聴の方々へ:
  - ▶ オンラインからのコメントを質疑の際にご紹介する可能性があります。番組にチェックインしてツイートするか、ハッシュタグ #jssp52を付加してくださるようお願いします



▶ 社心・震災シンポ #jssp52

### タイムライン (予定)

- ▶ 主旨説明 10分
- ▶ 登壇者のプレゼン 各20分
  - ▶ 話題提供 飛田→辻→中谷内
  - ▶ 話題提供+指定討論 木下
- ▶ 総合討論 30分
  - ▶ シンポジスト相互の意見交換
  - ▶ フロアオンライン参加者を交えたディスカッション
  - ▶ 会場参加者に配布した質問用紙は、3名の話題提供終了後に回収させていただきます
  - ▶ オンラインからのコメントは、ハッシュタグ #jssp52 をつけてツイートしてください

▶ 社心・震災シンポ #jssp52